

仕分け結果に対する町の方針

事業名	子育て支援事業 (ファミリーサポートセンター)	第1班
		第7事業

仕分け結果	仕分け人チーム	結果	民間	【主なコメント】 ●早急に契約の見直しをすべき。 ●NPOを育て、利用料金で対応できる。3年計画で自立できるのではないか。 ●既に同様の事業を行っているNPOがあるのだから、その活用と育成を進めるべき。 ●実際に同様のサービスを実施しているNPOがいる。既存NPOを育成し、活動補助に切り替え実施できる。現行の新生会の委託は高すぎるのでは。 ●民間(NPO)サービスの方が様々な自助努力がされているのでは。行政が行うサービスとしては不適である。 ●利用者の「希望に添っている」理由で継続しているが、一部利用者が満足している状態。「寒川で子育てしたくなるようなまちづくり」を目指しているが、達成できるのか疑問。ニーズの把握をすべき。
		不要	0	
		民間	5	
		国・県・広域	0	
		寒川町 (要改善)	0	
		寒川町 (現行どおり)	0	
	町民判定人	結果	民間 寒川町(要改善)	【主なコメント】 ●ファミリーサポートセンターの具体が不明瞭。利用料金の収入額はどの程度あるのか。利用状況によっては相当の収入額があるように思える。また成果が不明。行政の考えが堅く古い。これではまかせられないと思う。 ●NPOにまかせの方が良いのでは。 ●条件として、適切な評価基準を設け、民間実施が可能ならば、民間に移行すべき。
		不要	1	
		民間	4	
		国・県・広域	0	
		寒川町 (要改善)	4	
		寒川町 (現行どおり)	0	

町の方針	寒川町(要改善)
<p>・ファミリーサポートセンターで行う育児援助活動は、悩みを抱えた親御さんの利用が多くあるため、あずける方、あずかる方の両者の家庭状況を把握し、支援していくことから、経験・実績のあるアドバイザーの配置が必要と考えます。しかし、利用状況により人員配置の見直しなど効率化を図ります。</p> <p>・各小学校区に1名配置している(まかせて会員)地域リーダーから、利用実態の変化など現状を確認するとともに、新規登録者に対しどのようなサービスを希望するのかなどを調査し、利用しやすい環境を整えてまいります。</p> <p>・本事業について、健康課で行う父親母親教室などでのPRを引き続き行います。</p> <p>・契約方法については、事業の性質上、状況に応じた支援や働きかけを子どもや保護者に行っていく必要があります。最も重要な資源は、業務に当たる担当者の経験に基づく実践力であるため、当該事業の目的を達成するためには、現在の委託先にすることがより良い子育て支援に継がると考え、引き続き随意契約とします。</p>	